

長岡造形大学

一般選抜 「前期日程」「中期日程」

学生募集要項

2027 年度 長岡造形大学 造形学部

一般選抜

[前期日程][中期日程]

学生募集要項

目次

建学の理念について	3
アドミッション・ポリシー	3
一般選抜で求める人物像.....	4
1. 募集人員	4
2. 出願資格	4
3. 出願日程	4
4. 出願手続	5-6
5. 出願についての諸注意	7
6. 受験及び修学上特別な配慮を必要とする志願者の事前相談	7
7. 試験日程・選抜方法等	8
8. 一般選抜 科目選択・配点表	9
9. 試験科目インフォメーション	10
10. 面接(中期日程)時に作品を持参する場合の注意事項.....	11
11. 受験についての諸注意.....	11-12
12. 合格発表.....	12
13. 入学手続.....	12
14. 初年度納付金.....	13
15. 個人成績の開示	14
16. 試験会場案内.....	15
長岡造形大学入学試験出願資格認定審査要項	16-17

出願書類

- ・ 様式1 一般選抜 [前期日程] 活動報告書

個人情報の取扱いについて

出願時に提出いただいた個人情報は、入試実施、合格発表、入学手続、入学者選抜の調査・研究及びこれらに付随する業務のために利用します。

国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、本学一般選抜 [前期日程] [中期日程] の合格及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。

なお、入学者のみ、入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、授業料等減免・奨学金申請、保護者会等）、納付金収納関係の業務のために利用します。

また、各種業務の利用の際、一部の業務を外部委託することがあります。この場合、受託者には個人情報の保護を義務づけます。

建学の理念について

建学の理念

造形を通して真の人間の豊かさを探求し、これを社会に還元することのできる創造力を備えた人材を養成する。

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

長岡造形大学造形学部は、造形を通して真の人間の豊かさを探求し、これを社会に還元することのできる創造力を備えた人材を養成します。この実現のために、次の能力を身に付け、学則に定める卒業要件を満たした者に、卒業を認定し、学士（造形）の学位を授与します。

- ・ ものごとの本質を捉え、創造するための「観る力」
- ・ 思いをかたちにするための「つくる力」
- ・ 思いを共有し、協働するための「聴く力」と「伝える力」
- ・ 変化や多様性に対応できる知識・技能をそなえた「専門力」
- ・ 人、社会、自然及び倫理観を支える幅広い「普遍的な教養」

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

長岡造形大学造形学部では、卒業認定・学位授与の方針に示す能力を身に付けるため、教養科目及び学部共通・学科共通・卒業研究に区分する専門教育科目を体系的に編成し、以下のとおりカリキュラムを実施します。

- ・ 初年次は、観る力とつくる力を支える「造形・表現としてのデザイン」と「問題発見・解決プロセスとしてのデザイン」を基礎から修得する授業科目を実施します。あわせて、人間形成及びデザインの学修に必要な知識を広げ、素養を高めるための教養科目を実施します。
- ・ 2年次は、1年次後期から引き続き、前期に専門分野に関する知識・技術を幅広く修得し、軸足となる専門性を見い出す授業科目を実施します。後期は、それを基に能動的な学修を通して専門性を高める授業科目を実施します。
また2年次からは、表現を通して適切に伝える力を実習・演習にて身に付けるとともに、コミュニケーション能力を養いながら地域と協働し課題の解決を目指すプロジェクトや社会・企業等で実務に取り組む地域・社会連携系の授業科目を実施します。
- ・ 3年次は、実践的な授業を通して、専門的スキルを高めるとともに、自らが設定する課題に対し、その達成に向けて応用的に取り組む授業科目を実施します。
- ・ 4年次は、これまで修得した知識及び専門的スキルを統合し、広い視点から専門性を探究するとともに、豊かな創造性を発揮し取り組む卒業研究を実施します。
- ・ 各授業科目は、シラバスに記載する達成目標の達成度に従い、厳正な成績評価を実施します。

入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

長岡造形大学造形学部では、建学の理念、卒業認定・学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針を理解した者で、次の資質・能力及び意欲を持つ人物を広く求め、入学者選抜により受け入れをします。

- ・ 造形に対して強い好奇心を抱いていること
- ・ 社会の多様な姿に向き合い、主体的に創造しようとする強い気持ちを持っていること
- ・ 基本的な学力や表現力を備えていること
- ・ 教育課程にて将来に向けた能力を身に付け、やり遂げる意欲を持っていること

一般選抜で求める人物像

本学のアドミッション・ポリシーを理解し、目的意識を持って本学入学を強く希望する者で、学力、発想力、表現力、描写力、構想力に秀でた能力を有する人物。

1. 募集人員

学部	学科	前期日程人数 ^(注)	中期日程人数
造形学部	デザイン学科	65	20
	美術・工芸学科	13	4
	建築・環境デザイン学科	22	6
計		100	30

※一般選抜の募集人員には下記の優先枠があります（学科不問）

- ・長岡地域定住自立圏（長岡市、小千谷市、見附市、出雲崎町）内高等学校在籍（卒業）者または長岡地域定住自立圏在住者

.....【前期日程】4人 【中期日程】2人

（注）前期日程の選択区分（選択A・選択B）別定員設定はありません。

2. 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験した者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び2027年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び2027年3月31日までに合格見込みの者で、2027年3月31日までに18歳に達する者
- (8) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者をその後に本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年3月31日までに18歳に達するもの

3. 出願日程

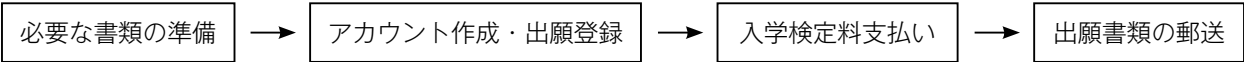
日程	出願登録期間 (インターネットのみ)	検定料支払期限	出願期間
前期日程	2027年1月25日(月)から 2月3日(水) <u>13:00</u> まで	出願登録翌日の23時59分まで	2027年1月25日(月)から 2月3日(水) <u>17:00</u> まで
中期日程		※出願期間最終日及び最終日前日 に出願登録した場合は、出願期 間最終日の <u>15:00</u> まで	

※出願書類は出願期間最終日17:00 本学入試広報課必着（出願書類に不備のある場合は受理されません）

4. 出願手続

(1) インターネット出願

出願は「インターネット出願」のみです（紙冊子の願書はありません）。
出願の流れは以下のとおりです。



出願は、出願登録と入学検定料の支払いのみでは完了しません。必ず、出願期間内に、出願書類一式を本学入試広報課まで郵送（簡易書留・速達）してください。

※インターネット出願の詳細については、本学 HP「入試情報」内の「インターネット出願について」をご覧ください。
上記 HP 内に、出願方法の詳細が確認できる「インターネット出願ガイド」、アカウント作成・出願登録を行う「インターネット出願登録サイト」を掲載しています。

(2) 出願書類等

ア 必要書類

※前期日程と中期日程を併願する場合は、①～⑥をそれぞれ準備し、提出してください。

①調査書	- 調査書は、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください(直近学期の成績が反映されたもの)。 - 調査書が発行されない受験生は、本要項巻末の用紙(様式 1)「活動報告書」を記入し、提出してください。また、併せて以下 (a) ～ (d) のうちいずれかを提出してください。なお、書類は 2026 年 4 月 1 日以降に発行されたものを提出してください。 (a) 高等学校卒業後 5 年を経過し、調査書が発行できない場合は、卒業証明書及び成績証明書を提出してください。成績証明書も発行できない場合は、その旨を証明する書類を高校から発行してもらい、提出してください。 (b) 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者含む）は、合格成績証明書を提出してください。 (c) 高等学校卒業程度認定試験合格見込者は合格見込成績証明書を提出してください。 (d) 出願資格(3)に該当する者は、日本語または英語で発行された学業成績証明書を提出してください。
②顔写真 1 枚	出願以前 3 ヶ月以内に撮影した正面上半身脱帽の顔写真(タテ 4cm ×ヨコ 3cm。裏面に氏名を記入)を用意し、「ウ」⑤の web 志願票の写真貼付欄に貼り付けてください。
③出願用封筒 (角 2 サイズ)	A4 サイズが入る角 2 封筒を使用し、「ウ」⑥の封筒貼付用宛名シートを貼り付けてください。 ※この封筒に出願書類一式を同封し、出願期間内に本学まで郵送してください。

イ 出願登録のために準備するもの

④令和 9 年度大学入学 共通テスト成績請求方法 (Web 方式)	出願登録の際に、大学入学共通テストの成績請求票番号を取得するため、事前に大学入試センターから交付された以下の情報が必要となります。情報をご準備の上、インターネット出願登録サイトでの出願登録の際に入力してください。 - 共通テスト出願サイトのユーザー ID・パスワード - 共通テスト出願サイトのマイページで確認できる申込番号 ※「大学入学共通テスト成績請求票」の提出は不要です。
---	---

ウ インターネット出願登録サイトからダウンロードして印刷するもの

※以下は入学検定料を支払い後、ダウンロードできるようになります。

⑤ web 志願票	- 出願内容に間違いがないか確認し、A4 白色の用紙に印刷してください。 - 写真貼付欄に、「ア」②の顔写真を貼付してください。
⑥封筒貼付用宛名シート	印刷（A4、カラー推奨）し、「ア」③の出願用封筒（角 2 サイズ）に貼り付けてください。

エ 日本国籍以外の者

⑦住民票又は パスポートのコピー	〔住民票〕 ・ 国籍及び在留資格、在留期間が明記されているもの 〔パスポート〕 ・ 顔写真、氏名、国籍、パスポート番号、発行年月日のページ ・ 証印シールが貼りつけられたページ（在留資格、在留期間、上陸空港名の記載が読み取れること）
---------------------	--

入学試験や合格発表、入学手続に関する書類や窓口業務等はすべて日本語で行います。

また、入学後の授業、行事、書類や窓口業務等も、すべて日本語で行われます。語学面での補講や授業の補助、サポート等は原則としてありません。

また、出願・受験・入学手続のための入国やビザの書き換え等のための証明書類等は、本学では一切発行しません。

(3) 入学検定料

入学検定料	支払い方法	支払い手数料
17,000 円	・ クレジットカード ・ コンビニ払い ・ ペイジー	660 円 ※支払方法に関わらず、別途、支払い手数料 660 円（税込）が必要です。

出願登録後、選択した支払方法により入学検定料の支払手続を行ってください。検定料支払期限は、P.4「3. 出願日程」を確認してください。

なお、クレジットカードによる支払いの場合は、出願登録完了と同時に決済（入学検定料の支払）完了となりますので、出願登録後の支払手続は不要です。

【入学検定料の返還】

一旦納入された入学検定料は以下の場合を除き返還しません。

- ① 入学検定料を払い込んだが、本学に出願しなかった場合
- ② 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- ③ 出願書類、出願要件に不備があり、出願を受理されなかった場合
- ④ 出願書類受付後に大学入学共通テスト受験科目不足等により出願資格がないことが判明した場合
 - ・ 返還先は日本国内の金融口座のみ受け付けます。
 - ・ 本人の請求により①～③の場合は入学検定料 17,000 円から、④の場合は 13,000 円から返還にかかる振込手数料を差し引いた金額の返還が可能です（支払い手数料は返還しません）。
 - ・ 返還を希望する場合は 2027 年 2 月 12 日（金）までに本学入試広報課に問い合わせてください。期日を過ぎてからの返還請求には応じません。

(4) web 志願票の印刷、出願書類の郵送

入学検定料の支払い後、インターネット出願登録サイトから「web 志願票」及び「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードし、A4 サイズで印刷してください。

出願書類一式を出願用封筒（角 2 サイズ）に同封し、封筒貼付用宛名シートを貼り付け、本学まで郵送（簡易書留・速達）してください（前期日程と中期日程を併願する場合は、それぞれの封筒で別々に郵送すること）。本学入試広報課に持参しても構いません（窓口受付時間：9:00 から 17:00 まで。土曜日・日曜日・祝日の受付は行いません）。

※出願書類は出願期間最終日 17:00 必着（出願書類に不備のある場合は受理されません）

(5) 受験票

出願受理後、試験日の 2 週間前を目途に、本学から「受験票ダウンロードメール」を登録のメールアドレスに送信します。メールが届いたら、インターネット出願登録サイトから受験票をダウンロードし、印刷（A4 サイズ）の上、試験当日に必ず持参してください。

試験日の 10 日前までに、「受験票ダウンロードメール」が届かない場合は、入試広報課まで連絡してください。

5. 出願についての諸注意

- 本学の一般選抜は、分離分割方式の「前期日程」および「公立大学中期日程」により実施します。
- 本学と同一日程に属する他大学・学部に出願することはできません。
- 本学の前期日程と中期日程の併願は可能です。
- 前期日程、中期日程とも、それぞれ1つの学科にのみ出願できます。
- 国公立大学の前期日程試験に合格し、2027年3月15日までに入学手続を行った者は、公立大学中期日程を受験しても合格者とはなりません。
- 国公立大学の学校推薦型選抜または総合型選抜の合格者は、当該大学の入学辞退の許可を得た場合を除き、他の国公立大学を受験しても合格者とはなりません。（重複して入学手続を行った事実が判明した場合は、入学許可を取り消されることがあります）
- インターネット出願登録サイトからの登録だけでは、出願手続きは完了しません。入学検定料を支払った上で、出願期間内に必要書類を簡易書留・速達で本学に送付する必要があります。
- インターネット出願登録に際し、志願者情報の入力・確認画面において、入力した内容（特に住所、電話番号、生年月日）に誤りがないか、十分に確認してください。
- 入学検定料支払い後の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、直ちに入試広報課まで連絡してください。
- 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
- 一度受理した出願書類は返還しません。

6. 受験及び修学上特別な配慮を必要とする志願者の事前相談

身体等に障がいのある志願者で、受験及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願期間の1か月前までを目途に本学入試広報課に連絡してください（連絡先は巻末「入学試験に関する問い合わせ」参照）。

7. 試験日程・選抜方法等

[前期日程]

前期日程	試験日	デザイン学科 美術・工芸学科 建築・環境デザイン学科		2027 年 2 月 25 日（木）		
	試験会場	長岡造形大学（P.15「16. 試験会場案内」参照）				
	選抜方法	令和 9 年度大学入学共通テスト、個別試験、出願書類を総合して可否を判定します。				
	集合時刻	選択 A	9:20	試験時間	選択 A	平面構成または鉛筆描写 9:40～12:40（180 分）
		選択 B			選択 B	提案書（文章と図・絵による） 9:40～11:10（90 分）
	合格発表日	2027 年 3 月 4 日（木）				

[中期日程]

中期日程	試験日	美術・工芸学科 建築・環境デザイン学科	2027 年 3 月 8 日（月）
		デザイン学科	2027 年 3 月 9 日（火）
	試験会場	長岡造形大学（P. 15「16. 試験会場案内」参照）	
	選抜方法	令和 9 年度大学入学共通テスト、面接、学科別試験を総合して可否を判定します。	
	集合時刻	美術・工芸学科	3 月 8 日（月）9：30
		建築・環境デザイン学科	3 月 8 日（月）9：30 または 13：30 大学が指定する時刻を受験票で通知します。 志願者は選択できません。
		デザイン学科	3 月 9 日（火）9：30 または 13：30 大学が指定する時刻を受験票で通知します。 志願者は選択できません。
	試験時間	美術・工芸学科	デッサンまたは立体造形（粘土）9：45 ～ 12：45（180 分） 面接 午後～（15 分程度） ※昼食は各自で用意してください
		建築・環境デザイン学科	面接（15 分程度）
		デザイン学科	
合格発表日	2027 年 3 月 20 日（土）		

※大学入学共通テスト科目についてはP.9「8. 一般選抜 科目選択・配点表」、個別試験の出題内容・持参用具については、P.10「9. 試験科目インフォメーション」を参照してください。

8. 一般選抜 科目選択・配点表

・大学入学共通テストで本学が利用する教科・科目を受験していない場合は、本学を受験できません

[前期日程]

区分	大学入学共通テストの利用教科・科目				個別試験		出願書類	合計
	教科	科目	配点	得点換算、条件等	科目	配点		
選択 A	国語	「国語」	出願時に 2 科目 を選択する ただし、数学か らは 1 科目のみ 1 科目 100 点 合計 200 点	100 点 (200 点満点を 100 点満点に換算する)	「平面構成」 「鉛筆描写」 から 1 科目 を出願時に 選択	300 点	調査書（注1） 20 点	520 点
	外国語	「英語」 リーディング、リスニング 全て		リーディング 50 点 (100 点満点を 50 点満点に換算する) リスニング 50 点 (100 点満点を 50 点満点に換算する)				
	数学	「数学Ⅰ、数学 A」または 「数学Ⅱ、数学 B、数学 C」の どちらか 1 科目		100 点				
選択 B	国語	「国語」	必須 1 科目 100 点 合計 200 点	100 点 (200 点満点を 100 点満点に換算する)	「提案書」 (文章と図・絵 による)	100 点	調査書（注1） 20 点	520 点
	外国語	「英語」 リーディング、リスニング 全て		リーディング 50 点 (100 点満点を 50 点満点に換算する) リスニング 50 点 (100 点満点を 50 点満点に換算する)				
	地理歴史	「地理総合、地理探究」 「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」	得点上位 2 科目を 大学が選択する 200 点	100 点 第 1 解答科目に限る				
	公民	「公共、倫理」 「公共、政治・経済」 「地理総合 / 歴史総合 / 公共」		100 点 100 点				
		数学						
	理科	「物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎」 「物理」「化学」 「生物」「地学」		100 点 第 1 解答科目に限る				
		情報		「情報Ⅰ」				

(注1) 調査書が発行されない受験生においては、本学指定書式（活動報告書）の提出を求めます。

[中期日程]

学科	大学入学共通テストの利用教科・科目				個別試験		合計
	教科	科目	配点	得点換算、条件等	科目	配点	
デザイン学科	国語	「国語」	100 点 (200 点満点を 100 点満点に換算する)	面接	面接	200 点	500 点
	外国語	「英語」 リーディング、 リスニング全て	リーディング 50 点 (100 点満点を 50 点満点に換算する) リスニング 50 点 (100 点満点を 50 点満点に換算する)				
	得点上位 1 科目を 大学が選択する (注2)		※地理歴史、公民及び理科につ いては第 1 解答科目に限る	100 点			
美術・工芸学科	国語	「国語」	100 点 (200 点満点を 100 点満点に換算する)	「デッサン」「立体造形」 (粘土) から 1 科目を出 願時に選択	100 点	500 点	
	外国語	「英語」 リーディング、 リスニング全て	リーディング 50 点 (100 点満点を 50 点満点に換算する) リスニング 50 点 (100 点満点を 50 点満点に換算する)	面接	200 点		
建築・環境デザイン 学科	国語	「国語」	100 点 (200 点満点を 100 点満点に換算する)	面接	面接	200 点	500 点
	外国語	「英語」 リーディング、 リスニング全て	リーディング 50 点 (100 点満点を 50 点満点に換算する) リスニング 50 点 (100 点満点を 50 点満点に換算する)				
	数学	「数学 I、数学 A」 「数学 II、数学 B、数学 C」から 1 科目を出願時に選択	100 点				

(注2) 前期日程 選択 B の科目のうち * を付した枠内の科目に限る。

9. 試験科目インフォメーション

前期日程	選択 A	平面構成	試験時間 出題趣旨 出題内容 評価のポイント 志願者が持参するもの (記載のないものは使用不可) 大学で用意するもの	180 分 平面を構成する造形力及び、色彩感覚の能力を見る テーマに基づき、支給されるイラストレーションボードに平面構成を行う ・テーマに対しての独自の発想力 ・テーマに即した色彩表現 ・対比・調和・動きなどを含む画面構成力 不透明水彩絵の具、筆(平筆、丸筆、面相筆など)、絵の具皿またはパレット、筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)、鉛筆削り用具(カッター・紙やすり等)、コンパス、三角定規(30cm程度・1組、雲形付きは不可)、直定規(60cm程度1本、溝引き定規も可)、洗浄用具(筆洗、雑巾、ペーパータオルなど)、時計(注1) ※水差し、溝引き棒、カラス口、マスキングテープ、ティッシュペーパーの持参可 ※持参用具は本来の目的と異なる使い方をしてはならない ケント紙イラストレーションボード、草案用紙等
		鉛筆描写	試験時間 出題趣旨 出題内容 評価のポイント 志願者が持参して良いもの 大学で用意するもの	180 分 発想力、描写力、画面構成力を見る 設問に従って画用紙ボードに描写する ・課題から創出するアイデアやイメージ等の発想力 ・コンポジション・バランス・スペースなどを意識した画面構成力 ・モチーフ各々のプロポーション把握力 ・質感表現力 鉛筆(黒各種)、消し具(消しゴム、練り消しゴム)、鉛筆削り用具(カッター、紙やすり等)、ガーゼ、ティッシュペーパー、擦筆、測り棒、羽根ぼうき等、時計(注1) ※持参用具は本来の目的と異なる使い方をしてはならない 画用紙ボード、草案用紙
	選択 B	提案書 (文章と図・絵による)	試験時間 出題趣旨 出題内容 評価のポイント 志願者が持参するもの (記載のないものは使用不可)	90 分 理解力、発想力、構想力及び表現力を見る 設問に従って、指定された範囲で文章と図・絵により提案する ・出題意図を正しく理解できているか ・論理的な思考ができているか ・発想力、表現力、提案力が優れているか 黒の筆記用具(Bの鉛筆・シャープペンシル、消しゴム)、時計(注1)
中期日程	必須科目	面接	試験時間 面接方式 評価のポイント そ の 他	15 分程度 個別面接(志願者1人に対し、面接官複数人) 一般選抜の求める人物像に合致しているか評価するとともに、本学への志望動機、志望する分野への理解度及びコミュニケーション能力を見る 自己アピール等に必要な場合は作品を持参してください。(P.11「10. 面接(中期日程)」時に作品を持参する場合の注意事項」参照)
	美術・工芸学科	デッサン	試験時間 出題趣旨 出題内容 評価のポイント 志願者が持参するもの (記載のないものは使用不可) 大学で用意するもの	180 分 描写力と構成力をもとに作品を構築する基本的な力と、作品を表現するための総合的な力を見る 与えられた条件での鉛筆、木炭によるデッサン 画面全体を考慮しながら対象を捉え、制作の意図と意思を的確に画面に展開できているか デッサン用具一式[鉛筆、木炭、消し具(消しゴム、練り消しゴム)、鉛筆削り用具(カッター、紙やすり等)、ティッシュペーパー等描画用紙に適したもの]、時計(注1) ※布やガーゼ、擦筆、羽根ぼうき、ブラシ、測り棒、デスケルの持参可 ※鉛筆、木炭以外の材料は使用できないが併用は可 画用紙、木炭紙、草案用紙、木製パネル、カルトン、イーゼル、描画用紙を固定するクリップ等、(モチーフ〈設問による〉)
	選択科目	立体造形 (粘土)	試験時間 出題趣旨 出題内容 評価のポイント 志願者が持参するもの (記載のないものは使用不可) 大学で用意するもの	180 分 立体感覚、造形力を見る 設問に従って粘土板上に表現する 空間を意識し、構成表現されているか。モチーフやテーマが的確に表現されているか。意思・意図が明確に表されているか 筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)、手拭き用タオル、時計(注1) ※定規、粘土ヘラ等水粘土の制作に適した道具(注:水粘土に異物が混入するような道具は不可)の持参可 粘土、粘土板、粘土ベラセット、草案用紙等、(モチーフ〈設問による〉)

(注1) 時計は、携帯電話及び計算・辞書・通信・撮影・翻訳等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可

10. 面接（中期日程）時に作品を持参する場合の注意事項（※前期日程は持参作品を提示する機会はありません）

以下の条件を遵守してください。条件を守らない場合、入学試験の運営に支障をきたす可能性がありますので、作品の学内への持ち込みをお断りすることがあります。

- ・志願者単独で、台車等の用具を使わずに持ち運びができること
- ・階段で上階まで独力で持ち運べること（エレベータは使用できません）
- ・作品の運搬で歩行に制約がないこと
- ・梱包等の開梱に時間を要しないこと
- ・面接時間内に独力で提示できること（用具の貸し出しは行いません）
- ・大学の施設を破損または汚損しないこと
- ・容易に破損するような脆弱な作品でないこと（作品が破損した場合でも大学は責任を負いません）

※作品は面接控室でかばん等から取り出し、作品のみを面接室に持参します。

映像作品等は、パソコン、タブレット等を持参して構いません。ただし、面接室内でのパソコン等の操作時間も面接時間に含まれるので、直ちに作品を提示できるようにしてください。なお、電源等、器具の貸し出しは行いません。

11. 受験についての諸注意

- ・試験当日は、「本学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参してください。試験当日忘れた場合は、係員に申し出てください。
- ・試験室へは集合時刻までに入室してください。
- ・集合時刻から 20 分以上遅刻した場合、受験を認めません。ただし、試験当日交通機関の事故、災害等やむを得ない事情により、集合時刻に到着できない場合には、直ちに本学入試広報課に電話連絡を行い、指示を受けてください。
- ・試験時間中の退室は認めません。
- ・昼食が必要な者は各自用意してください（昼食の空容器等は各自で持ち帰ること）。
- ・事前に下見のための試験会場の立ち入りはできません。
- ・試験当日、付添者の控室はありません。また、校舎内への付添者の立ち入りもできません。
- ・入学試験のために宿泊が必要な場合は、志願者自身で手配してください。
- ・入学試験の作品・解答等の所有権、著作権は本学に帰属し、返却は行いません。また、当該作品・解答等は、本学発行資料及び大学 Web サイト等への掲載並びに進学相談会等での展示を行うことがあります。

〔不正行為について〕

1. 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、直ちに退室を命じ、失格（不合格）となります。また、警察に被害届を提出する場合があります。
 - (a) 志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど）をすること。
 - (b) カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - (c) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - (d) 問題用紙、解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - (e) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題用紙を開いたり解答を始めること。
 - (f) 試験時間中に、スマートフォンや携帯電話、ウェアラブル端末、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。
 - (g) 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の道具を使用すること。
 - (h) 「解答やめ。」の指示に従わず、解答を続けること。

2. 上記1以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の扱いは、上記1と同様です。

- (a) 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の道具及びスマートフォンや携帯電話、ウェアラブル端末、ICレコーダー等の電子機器類等をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- (b) 試験時間中にスマートフォンや携帯電話、時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
- (c) 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- (d) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (e) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- (f) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

12. 合格発表

合格発表日（前期：2027年3月4日（木）、中期：2027年3月20日（土））10：00に、合格者の受験番号を本学ホームページに掲載します。また、合格者には合格通知を送付します。

合否に関する電話等による問い合わせには一切応じません。

13. 入学手続

合格者には合格通知とともに入学手続書類を送付します。下記の入学手続期間内に、入学手続時納付金を納入し、入学手続に必要な書類を必ず簡易書留・速達で郵送してください。

（入学手続時納付金については、P.13「14. 初年度納付金」を参照）

一旦納付された入学金は返還しません。

〔入学手続期間〕

日程	入学手続期間
前期日程	2027年3月5日（金）～3月15日（月）
中期日程	2027年3月22日（月）～3月27日（土）

※入学手続書類は入学手続期間最終日17：00必着

注意事項：・入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

- ・入学手続を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学へ入学手続を行うことはできません。
- ・なお、前期日程試験の入学手続完了後に、本学及び他の国公立大学の中期・後期日程試験を受験してもその合格者とはなりません。
- ・入学手続にあたっては、大学入試センターが発行する「国公立大学入学確認票」の提出が必要です。

※公立大学協会ホームページ（<https://www.kodaikyo.org/>）参照

〔追加合格〕

入学手続状況により欠員が生じた場合、3月28日（日）から追加合格により欠員を補充します。この場合、合格通知は出願時に登録された電話番号に電話連絡します。入学の意思については直接本人に確認しますので、確実に連絡が取れるようにしておいてください。

14. 初年度納付金

【長岡市内在住者】

内 訳		入学時納付金	後 期 分	備 考
入 学 料		141,000 円	—	入学時のみ
授 業 料		267,900 円	267,900 円	
実 習 料		25,000 円	25,000 円	
代 理 徴 収	学生会費	4,000 円	—	
	保護者会費	10,000 円	—	
	校友会費	10,000 円	—	
合 計		457,900 円	292,900 円	

【長岡市外在住者】

内 訳		入学時納付金	後 期 分	備 考
入 学 料		282,000 円	—	入学時のみ
授 業 料		267,900 円	267,900 円	
実 習 料		25,000 円	25,000 円	
代 理 徴 収	学生会費	4,000 円	—	
	保護者会費	10,000 円	—	
	校友会費	10,000 円	—	
合 計		598,900 円	292,900 円	

※ 1 「長岡市内在住者」とは、2027 年 4 月 1 日現在において、本人又はその配偶者もしくは 1 親等の親族が引き続き 1 年以上長岡市内に住所を有している者をいいます。

※ 2 入学時納付金は入学時期間内に納入していただくものです。ただし、日本学生支援機構の給付型奨学金に申請中の方または採用候補者の方は、入学時期間内の納付を猶予される場合があります。

※ 3 後期分については 10 月下旬口座振替により納付していただきます。

※ 4 ノートパソコンの所有が必須となります。推奨モデル及び特別販売などの詳細は合格者全員にお知らせします。

15. 個人成績の開示

志願者本人から申請があった場合、2027年度入学試験の個人成績を以下の要領で開示します。

1. 開示する内容

次の①及び②を開示します。

①一般選抜個別試験等の得点

②大学入学共通テストの科目別得点のうち、本学が合否判定に利用した科目の換算後の総合得点

2. 成績開示期間

2027年5月10日(月)～5月31日(月)

3. 申請方法

インターネット出願時に、成績開示申請を「する」を選択してください。

(出願後の申請は受け付けません)

4. 開示方法

成績開示期間中に、インターネット出願サイトの「ログイン」からマイページにログインして、成績を確認してください。

16. 試験会場案内

長岡造形大学

路線バス

越後交通路線バス：JR長岡駅大手口2番バス乗り場から、^{こうよう}江陽環状線または江陽団地行きに乗車、約15分、「長岡造形大学前」下車、徒歩約1分。料金300円（片道：2026年6月現在）。

車の場合

- ・長岡北スマートIC

東京方面から：長岡北スマートIC出口を出て交差点を左折し、蔵王橋方面へ進む。次の信号を右折し、次の信号を左折

新潟方面から：長岡北スマートIC出口から出たすぐの信号を直進し、次の信号を左折

- ・長岡IC

長岡ICから国道8号線を長岡市内（北）へ向かい、車で約5分。^{はすがた}蓮瀉交差点を左折、次の信号を右折



●大学付近案内



●長岡駅大手口バス乗り場



※所要時間はあくまで目安です

※以下の要項は P.4「2. 出願資格」(9)の「高等学校を卒業した者と同等以上の学力がある者」として入学資格認定を必要とする者にのみ適用される要項です。

※高等学校卒業または卒業見込の者はこの書類は不要です。

長岡造形大学入学試験出願資格認定審査要項

学校教育法施行規則第 150 条第 7 号により本学造形学部の入学試験へ出願しようとする者は、事前に本出願資格認定審査を受け、出願資格を認定された場合に限り出願できるものとします。

出願資格認定審査の対象者

本学に入学する意思があり、18 歳に達している者及び 2027 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者で次の条件のいずれかを満たす者

- (1) 中学校卒業後、専修学校や各種学校等の教育施設で 3 年以上の学習をしている者
- (2) 社会における実務経験や資格を有している者
- (3) 日本の大学で科目等履修生として在籍中又は在籍していた者
- (4) その他本人が高等学校卒業と同等以上の学力を有すると思う者

申請に必要な書類

申請者全員に必要な書類

- ① 出願資格認定審査申請書（本学指定様式：本学に連絡し、取り寄せてください）
- ② 最終学歴の卒業（修了）証明書
- ③ 2027 年 3 月 31 日までに 18 歳に達することを証明することができる書類（運転免許証、健康保険証、パスポートのコピー等）

出願資格(1)に該当する者

- ・ 当該教育施設の教育課程がわかる書類及び当該学校での学習歴を証明できる書類

出願資格(2)に該当する者

- ・ 実務経験の期間及び内容を証明できる書類または取得した資格を証明できる書類
- ・ 出願資格認定審査申請理由書

出願資格(3)に該当する者

- ・ 科目等履修生の在学（在籍）証明書及び単位取得証明書
- ・ 出願資格認定審査申請理由書

出願資格(4)に該当する者

- ・ 出願資格認定審査申請理由書

また複数の出願資格に該当する者は、それぞれの申請書類を合わせて提出してください。

審査方法

審査基準に基づき、提出された書類の内容を審査します。

審査基準

出願資格(1)に該当する者

当該学校での学習内容の授業時間数、履修科目、単位数が高等学校学習指導要領に準じているか。

出願資格(2)に該当する者

社会における実務経験や取得した資格の内容が、本学学部の教育目的、教育課程に照らし相応しい内容であるか。

出願資格(3)に該当する者

日本の大学の科目等履修生としての学習内容が、高等学校の基礎科目の理解がなされている内容であるか。

出願資格(4)に該当する者

本人から提出された書類の内容が、高等学校を卒業した者と同等以上であると思われる内容であるか。

また複数の出願資格に該当する者は、それぞれの提出書類の内容を総合的に審査します。

申請書類の提出方法

申請書類を一括取り揃え、必ず簡易書留にて郵送してください。また、封筒の表に「出願資格認定審査申請書類在中」と朱書してください。ただし、やむを得ない場合は本学入試広報課まで持参しても構いません。

(窓口受付時間：9:00 から 17:00 まで。土曜日・日曜日・祝日の受付は行いません)

申請書類の受付期間

2026年8月28日(金)まで

審査結果の通知

審査結果については、申請後概ね1ヶ月以内に申請者宛に郵送により通知します。出願資格が認められた者には、「長岡造形大学出願資格認定書」を送付します。「長岡造形大学出願資格認定書」の交付を受けた者は、本学造形学部の入学試験に出願することができます。入学試験に出願の際は必ず、「長岡造形大学出願資格認定書」のコピーを出願書類に添付してください。

その他

個別審査の時点において学習歴が修了見込である者が、認定を受け本学の入学試験に合格し本学に入学する場合には、改めて必要な書類の提出を求めます。

申請書類の請求、お問い合わせ先

巻末「入学試験に関する問い合わせ」を参照してください。

※欄は記入しないでください

受験番号
※

長岡造形大学 2027年度一般選抜 活動報告書

志 望 学 部	造形学部			
志 望 学 科	デザイン学科	美術・工芸学科	建築・環境デザイン学科	※志望学科に○をつけてください
フリガナ		高 認	高等学校卒業程度認定試験 (大学入学資格検定)	合 格 合格見込
氏 名		出身校		高等学校卒業 学校 その他

調査書が発行されないものは、以下に活動内容、結果を記述してください。
※調査書を提出できるものは、活動報告書の提出は不要です。

学業に関する活動、結果
資格・検定等に関する活動、結果
その他

入学試験に関する問い合わせ

長岡造形大学 入試広報課

[受付時間] 月～金 9:00～17:00 (土・日・祝を除く)

[大学休業期間] 2026年8月8日(土)～2026年8月16日(日)
2026年12月26日(土)～2027年1月4日(月)

〒940-2088 新潟県長岡市千秋4丁目197番地

Tel. 0258-21-3331 Fax. 0258-21-3956

E-mail nyushi@nagaoka-id.ac.jp



公立大学法人

長岡造形大学

Nagaoka Institute of Design